

第2回笹川杯争奪区郡市対抗 TOKYO CHAMPIONSHIP 実施要項

1 名称

第2回笹川杯争奪区郡市対抗 TOKYO CHAMPIONSHIP

2 主催

(一社)東京都空手道連盟

3 後援

(公財)全日本空手道連盟

(公財)東京都体育協会(予定)

4 場所

東京武道館

東京都足立区綾瀬 3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)

TEL03-5697-2111(代)

5 日時

2023年5月7日(日)

※都民大会空手道競技大会が中止の場合、当該大会の開始が早まることもあります。

(1) 入館開始 12時15分(予定)

※密回避のため、外部整列待機は、入館開始約15分前から「静粛待機」にご協力ください。

(2) 出場選手点呼 12時45分～13時30分 於第一武道場(予定)

(3) 審判会議 08時30分～(予定)

(4) 監督会議 12時45分～(予定)

※大会当日12時45分からの「監督会議」に欠席のチームは、原則的に出場できないことになります。

(5) 開会式 13時30分～14時00分(予定)

(6) 競技開始 14時00分(予定)

なお、大会中は以下の通り各武道場等を使用します。

- 大武道場 : 競技会場
- 第一武道場 : 練習会場
- 弓道場 : 男子更衣室(1F)、女子更衣室(2F)、係員控室

参加者におかれましては通路や指定外会場での練習や更衣はお控えください。

6 新型コロナウイルス感染防止対策について

安全に大会運営するために、全空連の感染拡大防止ガイドライン(大会用)に沿って、実施場所と入館者全員に対して「対策及び制限」を設けます。又、入館者全員が新型コロナウイルスワクチン接種済みであることが望ましいですが、未接種の場合「PCR 検査や抗原検査による陰性」等の対応にご協力をお願いいたします。

完全な感染防止対策ではありませんのでご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、当該感染防止対策は、政府及び全空連の通達により変更されることがあります。

(1) コロナウイルス感染を疑われる症状の場合は、この大会に出場できません。来場をご遠慮下さい。

(ア) 平熱を超える発熱(おおむね 37.5° C)があり、新型コロナウイルス感染の疑いがある者

(イ) 咳・喉の痛みなどにより新型コロナウイルス感染の疑いがある者

(ウ) だるさ(倦怠感)・息苦しさ(呼吸困難)などにより新型コロナウイルス感染の疑いがある者

(エ) 嗅覚や味覚に異常があり、新型コロナウイルス感染の疑いがある者

(オ) 体が重く感じ、疲れやすいなどにより、新型コロナウイルス感染の疑いがある者

(カ) 新型コロナウイルス感染症陽性者とされた者との濃厚接触者

(キ) 新型コロナウイルス感染が疑われる同居家族や身近知人との濃厚接触者

(ク) 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触者

(2) 当該大会への入館者全員は、入館時に指定の「連絡先確認用紙兼健康管理チェックシート」を提出すること。

(3) 入館者全員は、入出館用出入り口にて以下を励行願います。

(ア) 入り口で入館時のアルコール消毒を行う。

(イ) 入り口で係員が非接触体温計で検温とチェックを行う。検温により 37.5° C 以上ある者は入館及び競技に出場できない。

(ウ) 入り口で規定の服装や感染防止具の保持及び装着のチェックを受けて入館する。

(4) 入館口

(ア) 正面口：来賓・役員・審判員・係員

(イ) 南入り口：監督・選手・帯同者

(5) 出館口

(ア) 正面口：来賓・役員・審判員・係員

(イ) 北側出口：監督・選手・帯同者

- (6) 次試合出場選手・チームの 点呼・招集場所 は、大武道場内・南側コートサイド付近に設定を予定しています。
- (7) 館内通行は「一方通行」を遵守願います。
競技会場(大武道場) 専用西側入り口 ⇒ 一方通行 ⇒ 競技会場(大武道場) 専用北側出口
- (8) 新型コロナウイルス感染防止用装着品（競技用「服装」及び「安全具」は別途事項）
※選手・審判・係員の「マスク」は白色限定とする。
(ア) 入館者全員:館内にて「マスク」は、常時装着する。
(イ) 出場選手:競技の際コートにおいて、マスクを外すことができるが自己管理する。競技場を離れる時は必ず装着する
※上記装着品は、各自でご準備ください。
- (9) 次試合点呼・招集場及び競技会場(大武道場)への入場者制限
(ア) 出場選手と登録済み監督だけが入場できる。
(イ) 試合開始及び終了時における補欠選手の整列は認められない。
(ウ) 帯同者は、競技会場(大武道場)に入場できない。
- (10) その他
新型コロナウイルス感染防止対策については、社会の状況や行政の要請などによって適宜変更されることがあります。参加者は大会運営からの情報更新に注意し、常に最新の対策方針に従って行動してください。

7 競技規定

(公財)全日本空手道連盟 ・ 空手競技規定 に準じて、大会要項により行う。

8 競技種目と参加人数

競技種目の一部変更について

東京都空手道連盟は「形と組手」の相乗効果による重要性に着目し、小学生の頃から常に双方の指導・稽古を推奨する趣旨に鑑み、本大会より「形」と「組手」を兼ね備えた団体競技としました。

各区郡市及び所属する道場における師範、指導者におかれましては、ぜひともご理解を賜り出場いただきたくお願いいたします。

(1) 参加団体チーム数

TOKYO CHAMPIONSHIP は区郡市対抗小学生団体戦とし、チームは1区郡市、男子及び女子の各1チーム出場とする。

(2) 競技種目と団体構成

(ア) 男子の部

① 種目構成

5人制7試合：5人の組手選手の内2人が形試合を重複。

② チーム構成

監督1名、選手5名、補欠選手(所定のチーム編成規定選手)5名。

(1チーム/最小3名選手以上による団体戦)

組手	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将
	1・2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
		(2・3年生)	(3・4年生)	(4・5年生)	(5・6年生)
形	形個人① 1～3年生		形個人② 4～6年生		

(イ)女子の部

① 種目構成

3人制5試合：3人の組手選手の内2人が形試合を重複。

② チーム構成

監督1名、選手3名、補欠選手(所定のチーム編成規定選手)3名。

(1チーム/最小2名選手以上による団体戦)

組手	先鋒	中堅	大将
	1・2年生	3・4年生	5・6年生
		(2・3・4年生)	(4・5・6年生)
形	形個人① 1～3年生		形個人② 4～6年生

(3) チーム編成とチームオーダー構成

(ア)監督は試合に先んじて、「所定の編成・構成」による「団体戦オーダー表」を必ず実施コート記録係に提出する。

(イ)チームオーダー構成

① 男子の部

チームは5名の選手で編成し、1チーム3名以上で出場可とする。5名選手の構成は以下の通り。

- a. 形個人① 1～3年生(形選手は組手に出場する1～3年生の中から1名選出する)
- b. 形個人② 4～6年生(形選手は組手に出場する4～6年生の中から1名選出する)
- c. 組手 先鋒 1・2年生
- d. 組手 次鋒 3年生(小2年可)
- e. 組手 中堅 4年生(小3年可)
- f. 組手 副将 5年生(小4年可)
- g. 組手 大将 6年生(小5年可)

② 女子の部

チームは3名の選手で編成し、1チーム2名以上で出場可とする。3名選手の構成は以下の通り。

- a. 形個人① 1～3年生(形選手は組手に出場する1～3年生の中から1名選出する)
- b. 形個人② 4～6年生(形選手は組手に出場する4～6年生の中から1名選出する)
- c. 組手 先鋒 1・2年生
- d. 組手 中堅 3・4年生(小2年可)
- e. 組手 大将 5・6年生(小4年可)

(4) 団体戦チームの変更他について

- (ア) チームは、所定数未満で出場する場合は、前詰めせずに所定の構成学年選手同士にて対戦する。
- (イ) チーム編成並びに監督及び選手の変更は、大会当日の監督会議まで認める。
※監督が大会当日の監督会議に変更届書を提出・申請する。
- (ウ) 各連盟に複数団体がある場合、出場選手は同一道場(教室)にならないことが望ましい。

子ども達が主役の大会ですので、勝利至上主義にならず多くの子ども達が楽しめるようご配慮ください。

9 競技方法

(1) 競技全般

- (ア) 競技コートは、8m四方コートにて行なう。(予定)
- (イ) 「本戦リーグ」と本戦リーグの1・2回戦の敗者チームによる「敗者復活リーグ」を「トーナメント方式」で行う。
- (ウ) 本戦リーグでは、優勝・準優勝・第3位(2チーム)を決定する。
- (エ) 敗者復活リーグでは、敢闘賞(2チーム)を決定する。
- (オ) 本戦リーグ・敗者復活リーグにおける3位および敢闘賞の決定戦は行わない。
- (カ) 「敗者復活リーグ」は、本戦リーグの1・2回戦終了後に「敗者復活リーグ」出場希望の対象チームによる「くじ引き組合せ抽選」によってトーナメント及び実施コート配分を決定する。(予定)
- (キ) 本戦リーグの1・2回戦と敗者復活リーグの1・2回戦は、勝敗が決定してもチーム全員が競技する。
- (ク) 本戦リーグと敗者復活リーグの3回戦以降は、勝敗が決定次第終了する。
- (ケ)

(2) 形個人競技

(ア)1回戦から決勝戦まで、「フラッグ方式」で行う。

(イ)1回戦から決勝戦まで、全空連基本形一～四に限定し、同じ形を繰り返し演武してもよい。

全空連基本形

「全空連基本形一」(剛柔流):ゲキサイ第一・ゲキサイ第二

「全空連基本形二」(糸東流):平安初段～平安五段

「全空連基本形三」(松濤館):平安初段～平安五段

「全空連基本形四」(和道流):ピンアン初段～ピンアン五段

(ウ)1回戦から決勝戦まで、赤・青2名が同時に演武する。

(3) 組手競技

(ア)競技時間は1分30秒フルタイムとし、勝敗は4ポイント差がついた時、または競技時間終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。同点の場合は先取した選手が勝者となる。

(イ)各戦において、「引き分け」を無くし、必ず「判定」で勝者を決定する。

10 表彰

第2回笹川杯争奪区郡市対抗 TOKYO CHAMPIONSHIP 男子の部・女子の部表彰。

(1) 優勝 : 笹川杯(持ち回り)、賞状。

(2) 準優勝 : 賞状。

(3) 第3位 : 賞状(2チーム)

(4) 敢闘賞 : 賞状(2チーム)

11 参加資格(選手)

(1) 出場選手は2023年度の(一社)東京都空手道連盟及び(公財)全日本空手道連盟の会員登録をしている小学生男女であること。

※これを機に空手道競技普及発展のため、区郡市大会出場者も全員、都空連および全空連の会員登録をお願いします。

(2) 出場選手は、都空連会員登録区郡市連盟及び当該区郡市連盟所属の道場(教室)生でなければならない。

(3) 東京都と他府県連盟の二重登録会員は出場できない。出場が判明した場合、チームの参加資格を取り消す。なお、不認許のまま出場した場合は、いかなる戦績も取り消しとなる。

<注意事項>身体障害者手帳、療育手帳または精神障害保険福祉手帳の所有者の参加出場については、予め都空連事務局にご相談願います。

12 チーム監督の参加資格

- (1) 監督は 2023 年度の(一社)東京都空手道連盟及び(公財)全日本空手道連盟の登録会員であること。
- (2) ①出場する区郡市連盟の道場(教室)に所属し、 ②出場する区郡市から都空連会員登録を行っていること。
- (3) 以下 ①~③のいずれかの資格を保有していること。
 - ① 都空連公認指導員
 - ② 日本スポーツ協会「コーチ 1」以上の指導員資格
 - ③ 都空連公認区郡市審判員以上の審判員資格
- (4) 東京都と他府県連盟の二重登録会員は出場できない。出場が判明した場合、チームの参加資格を取り消す。
- (5) 男子及び女子の団体組手チームの監督は各 1 名(男子チームは男子の監督、女子チームは女子の監督が望ましい)とし、やむを得ない場合のみ男子及び女子チームの監督を兼ねることができる。

13 審判員

審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。

14 傷害処置及び対策

- (1) 出場者には傷害保険に一括加入していますが、補償額は傷害の度合いによって十分ではありません。
よって、補償補填のため出場者個々人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。
<参考> (公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。
- (2) 選手は本大会前 1 週間以内に各自の責任に於いて健康診断を受け、医師の許可を受けておく。
- (3) 出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。
- (4) 本大会には必ず保険証を持参する。

15 参加出場チーム名

- (1) 各区郡市の選手団には、地元由来する伝統・文化や建造物などを参考に特色ある名称をつける。
例：台東サンダーキッズ (台東区：浅草寺雷門に由来するネーミング)

16 開会式と閉会式(表彰式)

開始式及び表彰式を行う。表彰式へは監督、正選手、補欠選手で参加すること。

17 参加申込と参加出場費

(1) 「参加申込書(エクセルファイル)」は、予め都空連事務局から区郡市連盟に PC メール配信又はメディアで提供いたします。

(2) 参加出場費

男子チーム 21,000 円 / 1 チーム

女子チーム 15,000 円 / 1 チーム

(3) 「参加申込書」配信と「参加出場費」送金の〆切期限

(ア)「参加申込書」：2023 年 3 月 31 日(金)まで 必着とする。

都空連事務局への「電子データ申込書」の配信に限定する。

※各区郡市連盟で一括して申し込むこと。

(イ)「参加出場費」：下記指定振り込み口座に振り込み送金に限定する。

① コロナ禍の影響による「中止」等々の事態に備えて「送金」を直前まで控え、4 月 1 日(土)～4 月 11 日(火)最終〆切期限といたします。

② 指定振り込み口座

三井住友銀行 目黒支店 普通 7313328

名義 (一社)東京都空手道連盟

※振込み依頼人名 ⇒ 「区郡市名 タイコウ」として下さい。

例：新宿区連盟の場合 「シンジユク タイコウ」

※注意 納入された出場費は、送金最終〆切期限以降は返却されません。

18 プログラム

(1) 出場の区郡市には、大会プログラムを 5 冊配布します。

※大会開催の約 1 週間前に理事長あてに発送します。

(2) 事前プログラム販売をします。ご希望の方は別紙「事前プログラム販売申込書」にて申込をしてください。

価格 : 1 冊 1,000 円 + 送料 300 円 = 1,300 円

申込締切: 令和 5 年 3 月 31 日 (金) 期限厳守

申込先 : tokuren_taikai@yahoo.co.jp

(3) 大会当日はプログラム販売を行います。数に限りがありますので、ご来場時には販売終了している場合もあります

19 申込み確認

申込み〆切期限の 3月31日(金)から、概ね二週間以内に、都空連事務局から区郡市連盟宛てに「団体組手戦トーナメント表」と「出場チームメンバー表」が配信されるので、各連盟で責任をもって確認及び出場チームと選手に通達する。

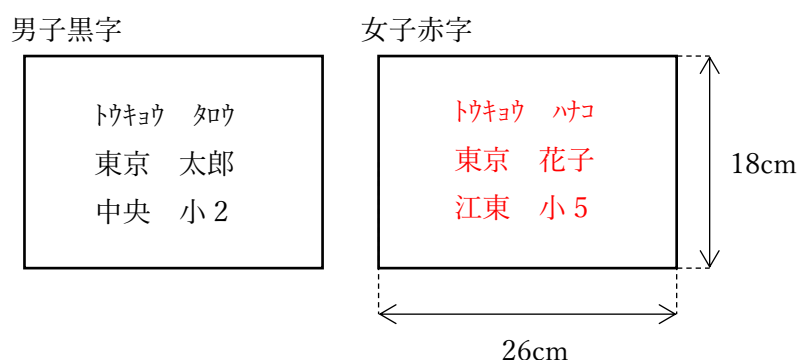
20 監督会議

- (1) 監督会議予定日時 4月11日(火) 18:30 開始 場所:日本空手道会館 予定。
なお、当該監督会議は、第76回都民大会 空手道競技大会の「監督会議」と同時に行われますが、双方とも「代理出席可」とされています。各区郡市連盟におかれましては、最低人数でのご参加にご協力をお願いいたします。
- (2) コロナ禍による「感染拡大防止策」の一環として会議を実施できない場合は「会議」の期日・場所・方式等を別途お知らせいたします。

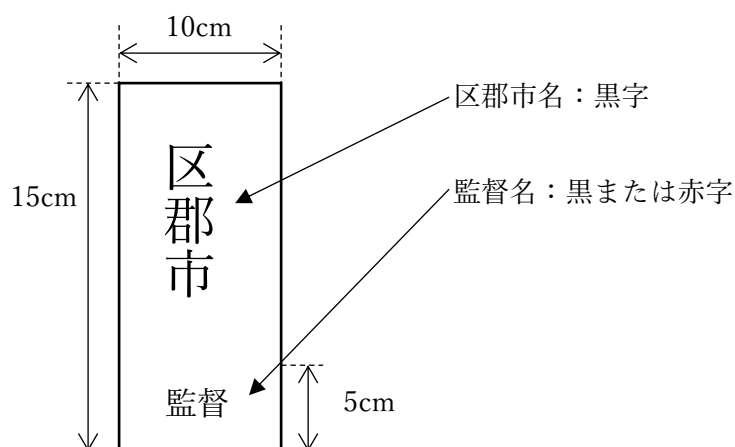
21 その他

- (1) 組手競技の安全具
※全空連ガイドラインに従って、組手競技安全具の貸し借りは認めない。
(ア) メンホーは、「JKF メンホーV型以上」とする。(I～IV型は不可)
※JKF メンホーの開口部は、マウスシールドを貼着する。(必須)
(イ) JKF リバーシブル拳サポーターを使用する。
※赤・青の色が薄れていないこと。
(ウ) JKF 胴プロテクター(JKF 検定品)を空手衣の中に着用する。(必着)
※個人形と団体組手に同出場選手は、空手衣の上に着用も認める。
(エ) インステップガードとシンガード(白色のJKF 検定品)を着用する。(必着)
(オ) 小学3年生以上男子は必ずファールカップを空手衣の中に着用する。(必着)
※個人形と団体組手に同出場選手は、空手衣の上に着用も認める。
なお、小学2年生以下の男子の着用は、所属道場の指導者の判断に任せる。
- (2) 服装
※全空連ガイドライン(試合用)に従って、帯並びにヒモ及び装備品の貸し借りは認めない。
(ア) 清潔な白色の空手衣で、胸・腕マーク等一切入らぬもの。(マーク等は白布を縫い付けて覆う)
(イ) 金属類(指輪、ネックレス、ピアス、ヘアーバンド、ヘアーピン等)の着用は一切認めない。
(ウ) 女子の空手衣の下は、必ず白色無地のTシャツを着用する。
(エ) 空手道上衣のヒモは結ぶこととする。

- (オ) 空手衣の長さ(上着・ズボン)は、ルールに従うこと。
- (カ) 赤・青帯 (JKF 検定品) は、自分の帯を使用してもよい。試合用「赤・青ヒモ」は可とする。
- (キ) ソフトコンタクト以外の使用は認めない。
- (3) 出場チーム及び選手が大会当日に欠席しても参加費は返却しない。
- (4) 各コートでの受付時間に遅れた場合は、審判長は競技をさせないことがあるので特に注意をする。
- (5) 出場選手ゼッケン
- ※補欠選手も自分用のゼッケンを準備すること。他者貸し借りは認められない。
- (ア) ゼッケンは下記の要領にて各自で用意する。
- (イ) ゼッケンは、道衣背中に荒縫いでも全面縫い付けとする。(四方角点縫いやテープ接着は不可。)
- (ウ) サイズは下記寸法 = 約 B5 判横型 とし、番号を以下の要領で記入する。



- (6) 監督の「出場区郡市名胸マーク」:(男子・女子チーム共通)
- (ア) 空手衣の左胸に区郡市の名前入りのマークをつける。
- (イ) マークの大きさは、「タテ 20cm × ヨコ 10cm の白布」に「黒色文字で区郡市名」を書き、監督は下端 5cm に 黒色又は赤色文字で「監督」と記す。
 なお、監督も空手衣を着用して上記指定のマークをつける。(下記「胸マーク」参考)
- ※「区郡市名胸マーク」は、全面縫い付けとする。(四方角点縫いやテープ接着は不可。)



- (7) 開始式・表彰式には、チーム全員(監督・選手・補欠選手)が空手衣にて必ず参加する。
- (8) 選手・監督・帯同者は「都空連会員証」提示による入場方式となっています。入館者全員が2023年度「都空連会員証」を忘れずに携帯・提示して入館して下さい。
※不保持者は、当日新規登録又は再登録が必要となりますので、ご理解のうえ重々ご承知置き願います。
- (9) 各団体の責任者は、入館者全員に対して、別紙「選手と引率者への注意事項」をよく熟知・徹底させる。
- (10) 東京武道館は、当該大会用駐車スペースはありません。
- (11) カメラ(停止画)・ビデオ(動画)の撮影について
 (ア) 撮影は許可されるが、「フラッシュ撮影」は全館において厳禁です。
 (イ) 試合場(大武道場)における撮影には、三脚等の設置は禁止です。
 (ウ) 撮影は認められるが、特にビデオ(動画)を参考提示・提出による「抗議」は一切認めない。
- (12) 「観客席」について
 コロナ感染症拡大防止のため、観客席の目安として「区郡市札」を掲示する予定です。予め区郡市連盟宛てに通知及び会場に「区郡市札」を掲示しますので、指定された席をご利用ください。
- (13) 「大会動画配信」について
 この大会は、応援に来られない方のために、会員限定で動画をオンライン配信します。又、「決勝戦」の動画をHPにアップします。
 大会参加申込書の提出により配信に承諾いただいたものとして対応します。

(14) 靴袋については各自が必ず持参して、および靴をしまってから入館し、使用後の靴袋についても各自が持ち帰ってください。

(15) ベビーカーは館内持ち込みできませんので所定の場所において入館してください。
(破損、盗難について東京都空手道連盟で責任を負いません)

重要 都空連主催の各種大会への係員ご派遣をお願いしています。

各区郡市連盟は大変な負担ですが大会をスムーズに運営する為にご協力をお願いします。
(担当区郡市の順番は、都民大会の組合せ抽選結果を基本に決定し、適時区郡市理事長様に通知しています。)

集合日時：2023年5月7日(日) 午前8時00分 時間厳守

集合場所：東京武道館 大武道場 本部席前

22 コート係員派遣について

※派遣係員は、空手道経験者と競技コート係員経験者を優先してご派遣願います。

※派遣係員6名の中、「区郡市審判員以上資格保持者」1名以上を含む派遣が望ましい。

※派遣係員は、高校生以上(中学生以下は不可)とし、大会にふさわしくない服装(ジーパン、短パン、超ミニなど)はご遠慮下さい。

※派遣係員は、当日には「上履き と 印鑑」を必ず持参して下さい。特に「印鑑不持参」の場合、「派遣員の交通費」が支払えないことがありますので厳守願います。